# NIHON UNIV. LIGHT VOI.32 2020. winter



# 「節目の勝利」

監督 諸岡慶

山梨県馬術競技場で行われた令和2年度 全日本学生馬術大会において節目の10連覇を達成することができました。この場をお借りして日本大学馬術部を応援して下さった皆様方に感謝

申し上げます。

今年は新型コロナウイルスの影響により、上半期に予定されていた試合のほとんどが中止となりましたが慌てることなく今回の試合にむけてコーチと学生が連携し調整することができました。今年が学生馬術最終年で下級生のころから試合に使っているエース名倉をチームの中心とし王者らしく落ち着きあるチームを作ることができ、本番でも練習通りの実力を各部員が出すことができました。

しかし課題も見つかりました。馬場馬術競技において僅差での団体優勝。2位の立命館大学に背中を捉えられている危機感があります。オフシーズンには馬場馬術を重点的に強化し華麗なる演技ができる日大馬場馬術チームを作り上げることをお約束致します。

最近の試合では安定した戦いができているこ

とから下級生にもたくさんチャンスを与え学生間で良い競争意識が生れるようこころがけています。世代交代の波をなるべく少なくし、チーム力の均等化を図るとともに、大学の学業成績にも注視しているところです。大学の看板を背負い恵まれた環境でスポーツができる喜びを持つことはもちろんのこと文武両道を当たり前にこなす学生こそが社会に必要とされ、貴重な大学生活4年間はその準備期間と捉えて監督・コーチー同は今後とも指導を行っていきます。

10年前の三木ホースランドパークで行われた 全日本学生馬術大会で当時17連覇中であった 明治大学に勝利し、それ以降は学生馬術界王 者として先頭を走ってきました。まだまだ志半ば、 大会記録を抜く18連覇、それ以上の高みを目指 して今後とも精進してまいります。



今回の全日本学生馬術三大大会 (10/31~11/3) は 障害馬術競技、馬場馬術競技、総合馬術競技の三種目で団体優勝し、個人では馬場馬術競技で4年有賀翔が優勝、総合馬術競技で2年楠本將斗が優勝しました。本学は三種目総合でも優勝し、見事10連覇を勝ち取りました!!

障害馬術競技は、例年、二日間かけて二走行し合計減点を競うものですが、今回は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から規模を縮小して1日に2回走行が行われました。

1走行目は、4年名倉賢人&桜望・2年楠本將斗 &桜真が安定した走行を見せ見事減点0、2年吉田ことみ&桜艶が減点4、3年平山直人&桜閃が減点8、3年谷口遼斗&桜魂が減点12で続きました。団体は本学が総減点4で1位通過をし、暫定2位に入った立命館大学とは減点2の差でした。

2走行目は、吉田&桜艶・平山&桜閃が減点 0、名倉&桜望・楠本&桜真・谷口&桜碑が減点 4で走行を終えました。団体最終成績は本学が総減点12で、2位に上がった関西大学を、その差減点5でしのぎ優勝をしました。個人でも名倉&桜望が第3位、楠本&桜真が第4位、吉田&桜艶が第6位に入賞しました。大会初日を良い滑り出しで、馬場馬術競技に臨みました。

翌日に行われました馬場馬術競技では、今回から演技課目がS1課目に変更となったため、規定演技のみ実施されました。

個人では4年有賀翔&桜陽が人馬息の合った素晴らしい演技を披露し、最終得点率66.500%で見事個人優勝を決め、3年重藤エディット彬&桜宇が最終得点率64.615%で第4位、4年名倉賢人&桜頂が最終得点率63.615%で第5位、2年楠本將斗&桜羽が63.231%で第6位に入り、出場した4人馬全員が入賞する快挙を成し遂げました。

団体成績では本学が総得点194.346点で優

勝を果たし、2位の立命館大学と0.153の差を見事しのぎ優勝を決めました。ここまで障害馬術競技と馬場馬術競技を優勝し、翌日行われる本学の得意分野の総合馬術競技に臨みました。

最終種目となった総合馬術競技は二日間に 渡って行われました。

初日に行われた調教審査では、2年楠本將斗 & 桜空が減点26.0でトップに立ち、4年名倉賢 人& 桜望が減点28.2、2年瀬川裕哉& 桜恋が減点30.3、1年アンナ・ボルトニック& 桜彩が減点30.8、3年平山直人& 桜虎が減点35.9と続きました。この時点で団体戦は暫定2位の明治大学に10ポイント近い差をつけ、トップで2日目を迎えました。

耐久審査では、5人馬とも安定した走行を見せ 障害減点0でタイムインをし、団体1位通過のまま 最終種目の余力審査へ挑むことができました。

余力審査では、一つでも障害を落としたら順位がひっくり返る状況の中、楠本&桜空が落ち着いた走行を見せ減点0でフィニッシュして個人優勝、第2位に名倉&桜望、第3位に瀬川&桜恋、アンナ&桜彩が余力審査で1落下をして第6位、7位に平山&桜虎が入り、無事に全種目を終えました。団体は2位明治大学に減点52.7の大差をつけて優勝しました!

最後の余力審査まで気を抜けない総合馬術競技をいい結果で締めくくることができました。 今回の結果を糧にして今後もしっかり差をつけて勝ち続けられるよう気を抜かずにトレーニングをしていきます。



# 令和2年度全日本学生馬術三大大会



# 第63回 全日本学生賞典馬場馬術競技大会

### 個人優勝 4年 有賀 翔 桜陽

今回桜陽と全日本学生馬場馬術に出させていただきました。桜陽と今年の一月からコンビを組んでいます。数々のタイトルを奪ってきている馬なので自信を持って乗ることができました。直前まではあまり調子が良くなく全日本学生までの試合で良い成績を残すことができずに悩んでいましたがこの全日本学生という大きな舞台で結果を残すことができて良かったです。このような結果を残すことができたのは監督をはじめコーチの方々、部員のみんなが支えてくれた結果だと思うのでこの感謝を忘れずに今後の馬術人生にこの経験を生かしていきたいと思います。



# 第63回 全日本学生賞典総合馬術競技大会

# 個人優勝 2年 楠本將斗 桜空

今回、桜空と共に全日本学生総合馬術競技に出させていただきました。桜空とは1年コンビを組んでいて沢山学ばせていただきました。馬のポテンシャルもすごく高い馬なのでそのポテンシャルを引き出せたことにより団体優勝と個人優勝のタイトルを取れたと思っています。このような結果を出せたのは監督、コーチ陣、部員の皆の支えがあってこその結果だと思うのでとても感謝しています。来年、再来年も勝ち続けられるように日々精進していきたいと思います。



# 第70回全日本学生賞典障害馬術競技大会

### 個人3位 4年 名倉賢人 桜望



4年生として最後の全日本学生馬術三大大会に挑むことは特別な気持ちがありました。今回私は桜望とコンビを組み、全日本学生賞典障害馬術競技に出場させて頂きました。結果は1走行目満点走行。2走行目は最終障害を落とし減点4で走行し3位でした。悔しさも残りますが、2日間通して人も全力を出し切り、桜望も頑張って障害を跳んでくれました。今年はコロナ禍で変則的な1年間でしたが、10連覇のメンバーとして成績を残せたことを誇りに思います。

監督、コーチはもちろん今大会にあたってサポートして頂いた皆様、桜望のおかげであり、感謝の気持ちでいっぱいです。そして来年以降も後輩たちが連覇を繋げてほしいです。

# 第63回 全日本学生賞典総合馬術競技大会

# 個人3位 2年瀬川裕哉 桜恋



今回桜恋とのコンビで全日本学生に出場させていただきました。

試合前の練習時間は短かったですが、コーチ 陣始め、部員の皆さんのアドバイスのお陰で3 位の成績を取る事ができました。

今回の成績を出すことができた桜恋には感謝 しています。

これからも応援宜しくお願いします。



# 新しい施設。 備品紹介!

# マッサージ機器





トレーニングによって痛めやすい馬の背中や腰をケアしてくれるマッサージ機器が2種類あります。どちらも振動のパターンや強さを馬の状態・運動の前後などに合わせて使用することができ、とても便利です。1つ目は背中を重点的にケアすることができ、2つ目は全身にバイブレーションとパルス電磁場、ヒーターがついています!使用中は寝てしまう馬もいるほどとても心地が良く、リラックス効果もあります!

# NUジャンバー



今年の NU ジャンバーは昨年同様、ドイツの登山メーカーのものです。 昨年のクールな青色から、今年は情熱的な赤色に変わりました!胸元に [NU STYLE] のワッペンをあしらえ、肩には個人の名前が入っています。 全員で気持ちを一つにして頑張っていきたいと思います!

# トラクター



六会に新しいトラクターが導入されました!毎日のボロ上げや馬場のハロー掛けに使われます。馬力があるのでとても楽ちんで、あっという間に作業が行えます!

# 看 板



馬場の中央に日本大学の名前とイラストが大きく描かれた看板が作られ、六会の新しいシンボルとなりました!この看板を背景に記念撮影などを行います!

# Instagram



nihon.u\_equestrian 🗘 …

37 424 0 投稿 フォロワー フォロー中

日本大学馬術部【公式】 学校のスポーツチーム 日本大学馬術部は、全日本学生馬術三大大会を総合10連覇 しています。 集済部の活動や情報をお届けします!

六会や試合会場での写真を Instagram に投稿しています。

見学・合宿などいつでも大歓迎です。

フォロワーの数は開設してから約半年で400人を突破しています! 普段は見られないオフショットもたくさん投稿していますので是非ご覧ください!





# 元競走馬の紹介

**今回は引退競走馬として日本大学馬術部においてリトレーニングされ、乗用馬として活躍中のサラブレッドをご紹介いたします。** 

名 前 ● 桜迅 (テイエムイナズマ)毛 色 ● 黒鹿毛

性 別 ● セン 生年月日 ● 2010年3月31日

桜迅は北海道グッドラックファームで生産され、父ブラックタイド、母クラスターの産駒。 競走馬時代はテイエムイナズマという名前で出走し、デイリー杯2歳S(G2)を優勝、G1級レースにも5 度出走し、8歳で引退するまでに45戦5勝という素晴らしい成績を残しました。その後、日本大学馬術部においてリトレーニングされ、現在は障害馬術・馬場馬術を練習し、両競技において活躍しています! 食欲旺盛で餌の時間は大はしゃぎ!普段はマイペースでツンデレなところがあります。

しかし運動になるとスイッチが入り、オンオフがはっきりした賢い子です!まだまだ新馬ですが、これから大きな大会で活躍できるよう、日々トレーニングをしています。

# ~ 40名の部員紹介







(4年)石榑 大樹 生物資源科学部 動物資源科学科











●第65回神奈川県馬術競技大会2021 ●第65回三獣医大学馬術大会

■関東学生ホーストライアル

第13回御殿場ジュニア馬術競技大会



第58回東都学生馬術大会

令和3年度

1月 ●初乗り会

前期行事予定

■関東学生新人・OB競技会

●CCI2\*-Lホーストライアル

- ●全日本ヤング総合馬術大会
- 関東学生馬術選手権大会・女子選手権 競技大会
- 第56回東日本障害馬術競技大会

- 関東学生馬術競技三大大会
- ■まほろばサマーホースショー
- 第73回全日本馬場馬術大会2021 Part II

業生の主な就職先













(4年) 藤岡 彩美

スポーツ科学部競技スポーツ学科

(3年) 谷口 遼斗

(4年) 木村 峰々 生物資源科学部 国際地域開発学科

(3年) 平山 直人

(4年) 萩原 ひな 生物資源科学部 食品ビジネス学科



(3年) 佐々木凱輝





(2年) 楠本 將斗











●日本馬事普及 合宿所・馬場



●公益社団法人日本馬事協会 ●ノーザンファーム ●有限会社松風馬事センター 東海道旅客鉄道株式会社

●日本大学

●福井工業大学 ●獣医師

●SMBC日興証券

〒252-0813

▶ e-mail

●JRA日本中央競馬会 ●地方競馬全国協会 ●株式会社乗馬クラブクレイン

●株式会社P&Pホールディングス

神奈川県藤沢市亀井野840 TEL:0466-81-0288 FAX:0466-81-8885

nihonndaigakubajyutubu@gmail.com





















日本大学 生物資源 学部

(1年) 堤田 尚志

(1年) 小濱 干晴 生物資源科学部 食品ビジネス学科











六会中<mark>学校</mark> 六会日大前 小田急江ノ島線

○編集担当:野々垣 茉鈴 谷口 遼斗 松尾 ゆずか